

ホームページ制作で失敗しないための

6つの必修項目

落とし穴がいっぱい
あるの知ってる？



Wix・WordPress何で作るか迷ったら？

ホームページ制作費用の適正価格も大公開！

ホームページを作ると決めたら
必読のガイドブック

株式会社アレグレット

目次

1. ホームページ制作業界の終焉	2
2. 個人でホームページ制作をするフリーランスの現状	5
3. 主婦やフリーランスのホームページ制作クオリティ	6
4. ホームページ制作の適正価格	10
5. プログラミングなんてやってられない現状	12
6. スキルのいないホームページ制作、WIX や Jimdo の登場	13
7. 1ページだけのホームページシステムとは？	15
8. 某有名なホームページ制作会社のケース	16
9. とにかく広告を投下し、ホームページを活用する！？	18
10. インターネットコンサルタントに騙されてはいけない！	20
11. まとめ	21

1. ホームページ制作業界の終焉

もしこのガイドブックを読まれている方々がホームページ制作を業者に任せようと考えているとしたら、まずこのガイドブックを必ずじっくり読んでいただきたいと思います。

このガイドブックに書かれている内容は弊社のホームページにも記載していない情報であり、大変勉強になること間違いなしだからです。

まず皆さんにお聞きしたいのが、今、大手インターネット企業と聞くと、どんな会社を思い出しますか？

Google、Yahoo!、楽天、食べログ、一休、アマゾンなど色々と思いつくと思います。

すべてホームページを使ってサービスを提供している会社です。

ではホームページを作っているホームページ制作会社で大手の会社を思い出してみてください。

多分、1社も出てこないのではないのでしょうか？

その昔、ホームページ制作をメインに行っていた A 社(元 T 社)が上場していましたが、債務超過となり、2015 年に上場廃止になっています。

IMJ 殿やトランスコスモス殿など、サービスの1つとしてホームページ制作を行っている会社はありますが、ホームページ制作を本業として上場している会社はもうありません。

つまり、一見インターネット業界は華やかな感じがしますが、現在、ホームページ制作業界は儲からない典型となっているのです。

昔は違いました。

150 万円のホームページを月々払いができるリース契約を使ってバンバン売り、儲かった時代がありました。

ちょうど 2012~2013 年頃のことと思います。

前述の、債務超過になり上場廃止となった A 社もリース契約で上場した会社です。

2010 年 1 月 10 日の毎日新聞にこのリース契約は悪徳商法だという記事が出て、当時大きな社会問題になったにもかかわらず、2013 年頃までは絶好調で高額ホームページが売れたのです。

現在でもリース契約で 150 万円のホームページを売っている会社はありますが、最近では売れなくなり、財務状況はどこも悪化しています。

その売れなくなった最大の理由は低価格化です。

WordPress という簡単にホームページができる無料のツールが出回り、そこに数千円から数万円で売っているテンプレートを導入すれば、スキルがあまりなくてもある程度見栄えのするホームページが作れる時代となりました。

最初からデザインされた WordPress のテンプレートを導入すると簡単にホームページが作れるため、昔のような 150 万円のホームページはその影響をもろに受けるようになったのです。

では 150 万円級のホームページはなくなったかということ、そうではありません。大規模なサイト、昔でいう 500 万円級のホームページを、今 150 万円といった価格で受注しています。

しかし、昔 500 万円級のホームページだったものを 150 万円で受注するとなると、どういことが起きるでしょうか？

ものすごい作業量にもかかわらず、150 万円という価格。当然、赤字になってしまう会社が後を絶たない状況なのです。

正直、今、ホームページ制作を行っている会社の多くは赤字だと思われます。そのため、倒産しているホームページ制作会社は大変な数にのぼっています。

弊社は現在、ほぼすべての作業を内製化(下層ページ入れこみは一部外注)しておりますが、我々が創業した頃、人数も少なかったため、外部の会社を使うケースがありました。

その時にお願いをしていた会社はすべて廃業しています。

繰り返しますが、100%の会社が廃業しています。

これが現実です。

今までお願いをしていたホームページ制作会社が倒産したので、我々に依頼をしてくるお客様が最近本当に増えてきました。

変な話ですが、弊社もホームページ制作だけでは赤字です。これだけの安価な価格で提供していますし、我々は、色々と問題を起こしている前述の WordPress(注)ではなく、セキュリティ的に強い Movable Type を利用しているため、それがそもそも9万円もしますから、ドがつく赤字になっています。

注:WordPress は無料ですが、その反面、セキュリティの問題を過去何度も起こし、サイトを改ざんされる事件が後を絶ちません。

しかしホームページ制作が赤字でも我々が生き残っているのには理由があります。

それは累計1,800社以上ものお客様に納品をしてきており、それらのお客様から毎月ホームページを管理する費用(サポート費用、レンタルサーバー費用、メールサーバーの費用 etc.)をいただいているので、生き残っていているのです。

多分、今からホームページ制作会社を立ち上げて、我々のようなホームページ管理費がない状態からのスタートですから、軌道に乗せることは非常に難しいと思います。

※この後、驚愕の事実が続出…。